

【もう迷わない、失敗しない】

生地の種類まるわかり図鑑

加瀬 あゆみ



はじめに

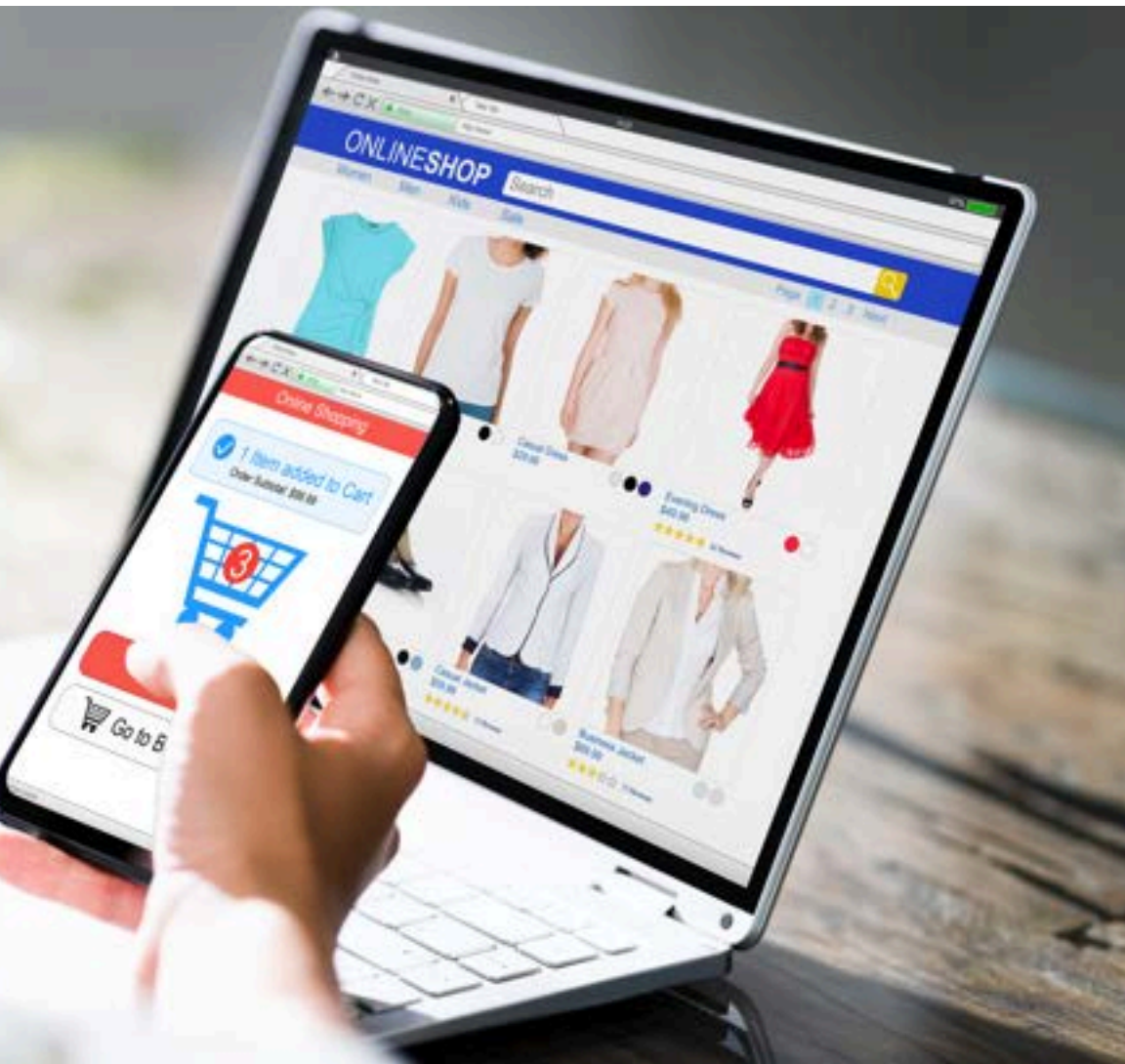
かわいい生地を見つけるとワクワクしますよね。
ついつい買ってしまう気持ち、すごくわかります。
でも「かわいい！」と思って買ったのに
作品にできないなんてことも。

例えば

「ワンピースに仕立てようと思ったのに
生地が厚すぎてなんか違うものができた」
「バッグを作りたかったのに
生地が薄くてペラペラふにゃふにゃのバッグができた」
という失敗はよくある話です。

かくいう私も、スモックを縫いたかったのに
ジャージ素材の伸びる生地を間違って買ってしまい
その生地は今でも収納棚に眠っています。

みなさんが過去の私と同じ失敗をしないように
迷わず間違わず生地を購入することができるように
この図鑑を作りました。



そもそも生地はどこで買うの？

生地の購入先は主に2つ。

- 実店舗（手芸屋）
- ネットショップ

最近は実店舗の数が減ってきていて
お店にある布の種類も少ないです。

私の場合、ミシン教室の生徒様たちの生地は
ネットショップで購入することがほとんどです。

実店舗では、実際に生地を触って質感や厚みを確認できますが
ネットショップでは難しいですね。
ネットショップで購入するときも、この図鑑の知識があれば
失敗しません！



miniあゆみ先生と
詳しくみていきましょう♡



生地購入の前に

実店舗でもネットショップでも生地を購入する前に必ず確認しなければならないことがあります！

それは ようしゃく
用尺 です。

「用尺」とは作品を作るために必要な
「生地の長さ（何cm幅×何cm使うか）」のことです。

型紙やレシピには

用尺：110cm幅 × 110cm

用尺：150cm幅 × 160cm

といった感じで書かれています。

これは「その幅(110cm)の生地を
110cm用意してください」という意味です。

生地はあらかじめ幅（はば）が決まっています。

お店で指定できるのは「長さ」だけで

好きな幅に切ってもらうことはできません。

必要な用尺を知らないと、生地を無駄に買ってしまったたり逆に足りなくなってしまうたりとトラブルに陥ります。

必ず作りたいものの用尺をチェックしましょう！



Point!!

1mの生地で作れるもの

外出先でかわいい生地に出会ってしまうこともあります。
衝動買いする場合、1mでどんなものが縫えるのか覚えておくと買う布の量も調整できます！

＊子ども服（シンプルなワンピース、シャツ、パンツ）

サイズ80～100cmくらいまで縫える。

110cm以上はもうちょっと買う必要がある。

＊トートバッグ

逆に大人用のシャツやワンピースは1mの布では足りません。

ネットショップで購入する場合



購入金額条件なし！お買い物するだけでプレゼント
ご用意したお品が無くなり次第終了
タグ・テープ・チャコペン・ワッペンの中から2つ
※プレゼント内容は選べません※

＼19日20時～感謝祭プレゼントキャンペーン／ 【10cm単位 切売り】 花柄
小花 淡い 大人雰囲気 **60ローン 生地 綿 100%** 110センチ幅 全4色 生地 と
手芸材料 KIJICO キジコ 商用利用可能 【3m メール便OK】

39ショップ

商品番号：1364

当店通常価格 86円

86円 + 送料260円

3回払いなら月々116円(+手数料)①

素材：コットン100%
種類：ローン
厚み：薄地

ローンとは？

シーチング同様平織りですが、より細い糸で織られ
サラッとした手触りで、厚みはシーチングより薄地。

春夏のシャツやブラウスにピッタリ。

細い糸で粗めに織られているため、透け感ありますが、
吸水性と通気性が良く、肌馴染が良いのが特徴。



【商用利用可能とは】

Point!!

覚え方はとってもシンプル。

「その生地で作ったものをお金に関わる形で使っていいかどうか」です。

商用利用可能な場合、例えばハンドメイド作家の商品作りに使用するほか
私の場合はミシン教室で使用して良い生地ということです。

※実店舗で購入する場合も同じ考えです。

気になる生地を見つけたら、商品ページに
「**生地の種類**」「**素材**」「**推奨用途**」が
書かれているか確認する

（左図の場合、生地の種類は60ローンで
素材は綿100%ということがわかる）

丁寧なネットショップだと、生地の種類の説明や
どんなものを縫うことに適しているのかを
記載してくれています！

ネットショップで購入する場合

掲載されている生地の写真を参考に生地を確認をします。

丁寧なネットショップほど資料画像がたくさん掲載されています。

特に洋服に仕立てる場合は、ドレープや透け感、柄の大きさが重要になりますので要チェック！

ドレープはどうか？

※ドレープとは、生地が自然に垂れたときにできる
「やわらかなひだ」や「流れるような形」のことです。



透け感はどうか？



柄の大きさはどうか



ネットショップページで生地の詳細がわからない場合

対策1 ショップに問い合わせをする

百聞は一見に如かずと言います。

以下のテンプレートをまるっとコピーして問い合わせフォームから聞けばOK！

テンプレート ※使用したい用途（洋服やバッグ）は適宜変更してくださいね

はじめまして。

こちらの生地の購入を検討しており、いくつか教えていただけますでしょうか。

- ・生地の厚み（薄手／中肉／厚手の目安）
- ・お洋服（ブラウス・ワンピースなど）に向いているか
- ・透け感の有無

初心者のため、できるだけ失敗を避けたく確認させていただきました。

お手数ですがよろしくお願いいたします。



ネットショップページで生地の詳細がわからない場合

対策2 生地見本を取り寄せる

生地の見本のことを「スワッチ」と言います。

ネットショップで生地を買うとき、写真や説明文だけでは「実際の厚み・やわらかさ・ハリ感」まではわかりません。

スワッチを実際に触ることで

- ・思っていたより薄い／厚い
 - ・ドレープがきれいに出るか
 - ・肌触りはチクチクしないか
 - ・洋服向きか小物向きか
- を購入前に確認することができます。

スワッチを取り寄せるのは少し手間と時間がかかります。

でも、肌が弱いお子さんに安心な肌触りの良い生地で仕立てたい、ハンドメイド作家さんで同じ生地を使って量産したいといった場合、生地選びの失敗を防ぐためにいちばん確実な方法です。

※ スワッチは1枚数十円から取り寄せられるお店も多いです。「まず触ってみる」という選択もあります！



実店舗（手芸屋）での生地のお買い方

手芸屋さんに並んでいる
長く巻かれた布のことを

「反物（たんもの）」といいます。

反物の生地はお店のスタッフさんが
欲しい長さにカットしてくれます。

棚に並んでいる反物は、
基本的に自分で取ってOKです。

- ・高くて届かない
- ・重くて持てない
- ・取り出しにくい

そんなときは遠慮せずスタッフさんに
声をかけましょう。

欲しい生地があったら

● 反物のタグを確認して商品内容を確認

- 生地についている札には
- 大事な情報が書かれています。

● チェックするポイント

- ・素材（綿・麻・ポリエステルなど）
- ・生地幅（110cm／140cmなど）
- ・価格（10cm・50cm・1m単位など）



実店舗では生地を実際に触ってドレープや透け感を確認しましょう！

実店舗（手芸屋）での生地買い方

生地が決まったらカット台へ行き 店員さんにカットしてもらおう

事前に調べておいた用尺をもとに、購入する長さを決め、反物を持ってカット台に行きます。
店員さんに欲しい長さを伝えてカットしてもらいます。



店舗にもよりますが、カットできる長さは
「最短10cmから」「10cm単位で」というお店が多いです。
その場合、5cm欲しい、115cmにカットしてという依頼は不可。
一度カットした生地は、購入者の都合で返品することも
できませんのでカットを依頼する前にもう一度
生地の素材や購入する長さを確認しましょう。

ネットショップと実店舗の比較

ネットショップ

【メリット】

- ・種類がとても豊富
- ・自宅でゆっくり選べる

【デメリット】

- ・厚みや手触りが分からない
- ・写真と実物の印象が違うことがある

実店舗（手芸屋）

【メリット】

- ・触って厚みやドレープを確認できる
- ・店員さんにその場で相談できる
- ・失敗しにくい

【デメリット】

- ・品揃えは店舗ごとに限りがある
- ・行く時間が必要
- ・価格がネットより高い場合もある

この世の中には無限に近い数の生地の種類がある

生地の種類に「正確な総数」はありません。
素材・織り方・糸の太さ・加工の組み合わせでほぼ無限に
生まれるからです。

ただし、服作りに使う生地に限って言うと実は20～30種類ほど。
その中でもミシン初心者さんがよく目にする生地について
詳しく解説していきます。

伸びる生地と伸びない生地

【伸びる生地（編物・ニット）】

糸をループ状に編んでいる生地

Tシャツ、パーカー、インナーなど

- ✓ よく伸びる
- ✓ 着心地がいい
- ✓ 家庭用ミシンで縫うのは少し難しい

※ニットとは、セーターに限らず
伸びる生地全般のことです

【伸びない生地（織物・布はく）】

糸を交差させて織っている生地
シャツ、ブラウス、ワンピースなど

- ✓ 基本的に伸びない
- ✓ 型崩れしにくい
- ✓ 初心者さん向き



洋裁初心者さんは、まず「伸びない生地」からチャレンジすることがおすすめです。

生地を選ぶ時のポイント

生地の厚さ

薄い → 洋服向き

厚い → 布小物向き

作りたいものに合った厚みかどうかを確認しましょう。

色、透け感

薄い色、薄手の生地→透けやすい

透ける場合は裏地をつけたり、布小物の場合は接着芯を貼ります。

お洋服には綿100パーセントがオススメ

綿は天然素材なので、汗をかいてもムレにくく、

デリケートな子どもの肌にもやさしい素材です。

お洗濯に強く、扱いやすいため毎日洗う子ども服に最適です。

Point!!



【リバティ社のタナローンとは】

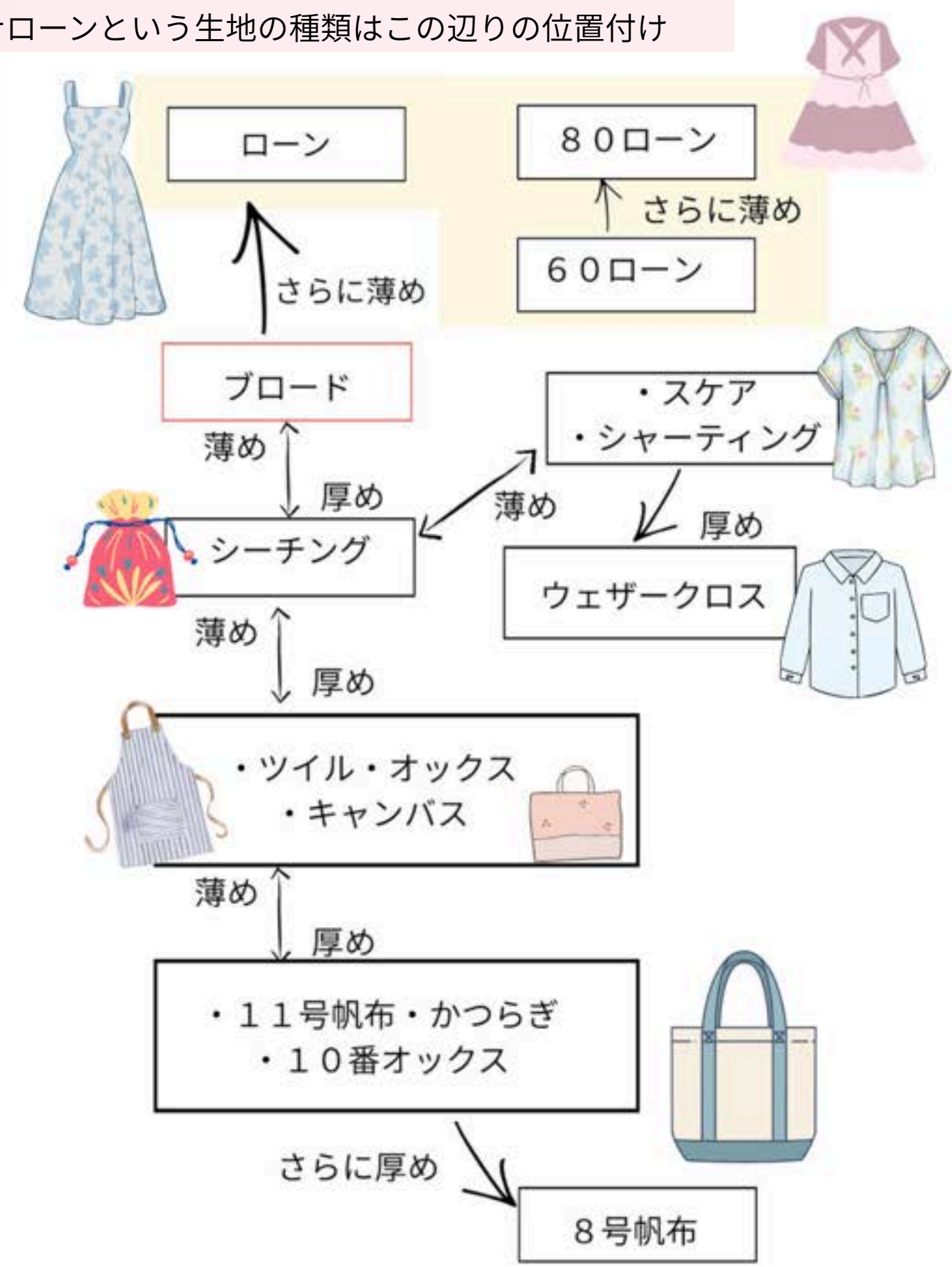
リバティ・タナローンはイギリスの「LIBERTY社」が作る高品質なコットン生地です。

とても細かい糸で高密度に織られているため薄手なのに丈夫なのが特徴。

なめらかで肌触りがよく上品なドレープが出ます。

有名子供服ブランドなどでも使用されており、見た目は繊細ですがワンピースやブラウスなど洋服作りにとても向いている生地です。

お教室レッスンで使用しているリバティ社のタナローンという生地の種類はこの辺りの位置付け



Point!!

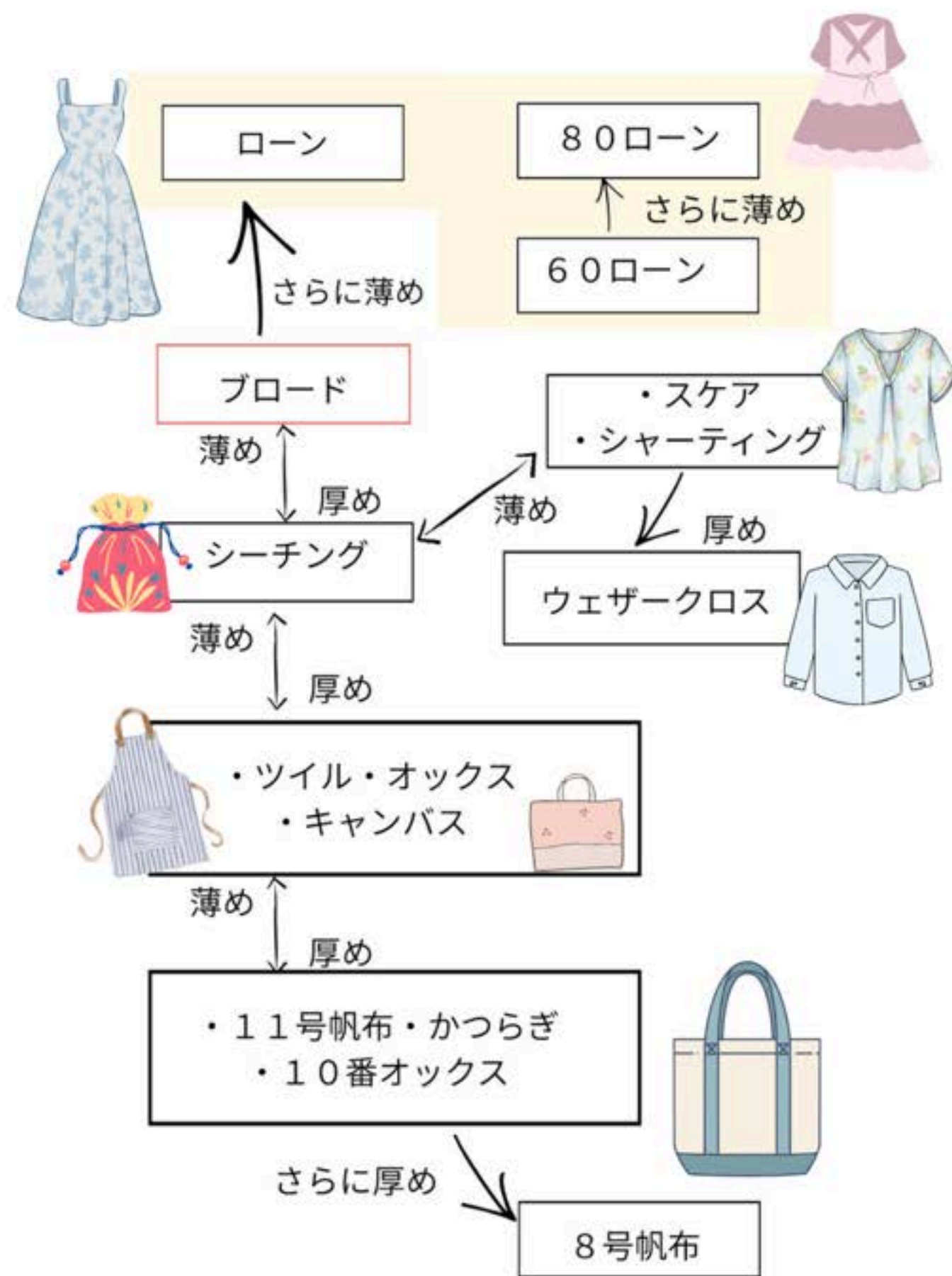
【番外編】

キルト生地

レッスンバッグや上履き入れなどにはキルト生地がおすすめです！
しかし厚みがあるため重ねると縫いにくくなるので針を折らないように気をつけましょう。

サテンって？

サテンは「素材」ではなく「織り方の名前」です。
・表面がつるっと光沢がある
・なめらかでドレープがきれい
・サテン＝基本は伸びない生地
※素材や加工によって少し伸びるものもあります。
(ストレッチサテンなど)



ローン

▶ 薄手で軽く、なめらかな生地

向いているもの

・ブラウス ・ワンピース ・スカート ・子ども服

⚠ 注意点

・透けやすい

・薄すぎると初心者さんは扱いにくい

→ 迷ったら60ローンがおすすめ

ブロード

▶ なめらかで、ほどよいハリのある生地

仕上がりのイメージを想像しやすい安定感がある生地です。

ブロードは布選びの「ものさし」

「この生地はブロードより薄い？」

「ブロードより厚い？」

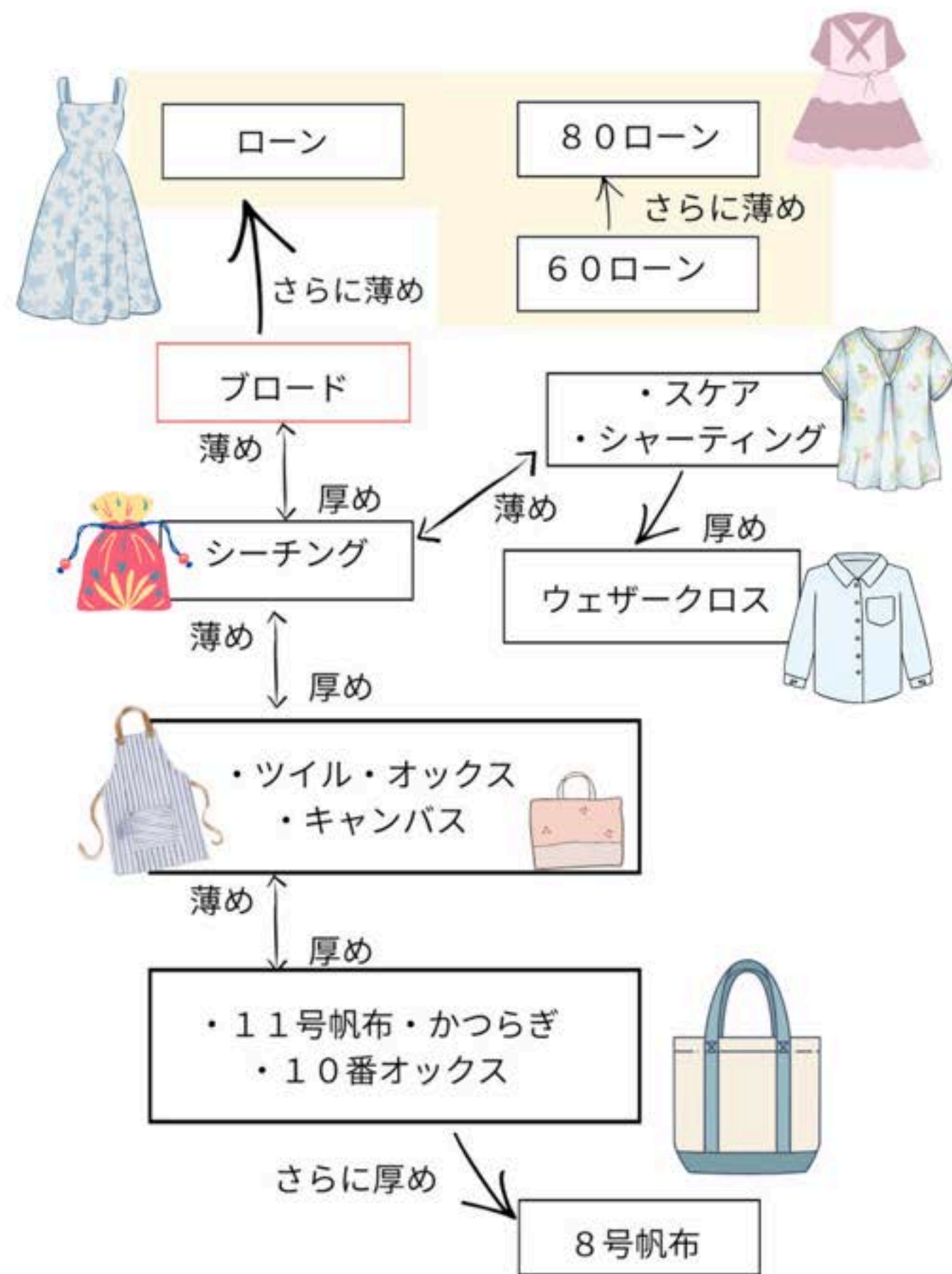
と考えることで他の生地も選びやすくなります。

向いているもの

・シャツ ・ブラウス ・ワンピース ・襟・見返し

⚠ 注意点

・特にありません！初心者さんも縫いやすい！



シーチング

【シーチング】

▶ 少しカジュアルで扱いやすい生地
向いているもの

- ・スモック
- ・エプロン
- ・練習用の服
- ・巾着、袋もの

⚠ 注意点

- ・きれいめな服にはやや不向き

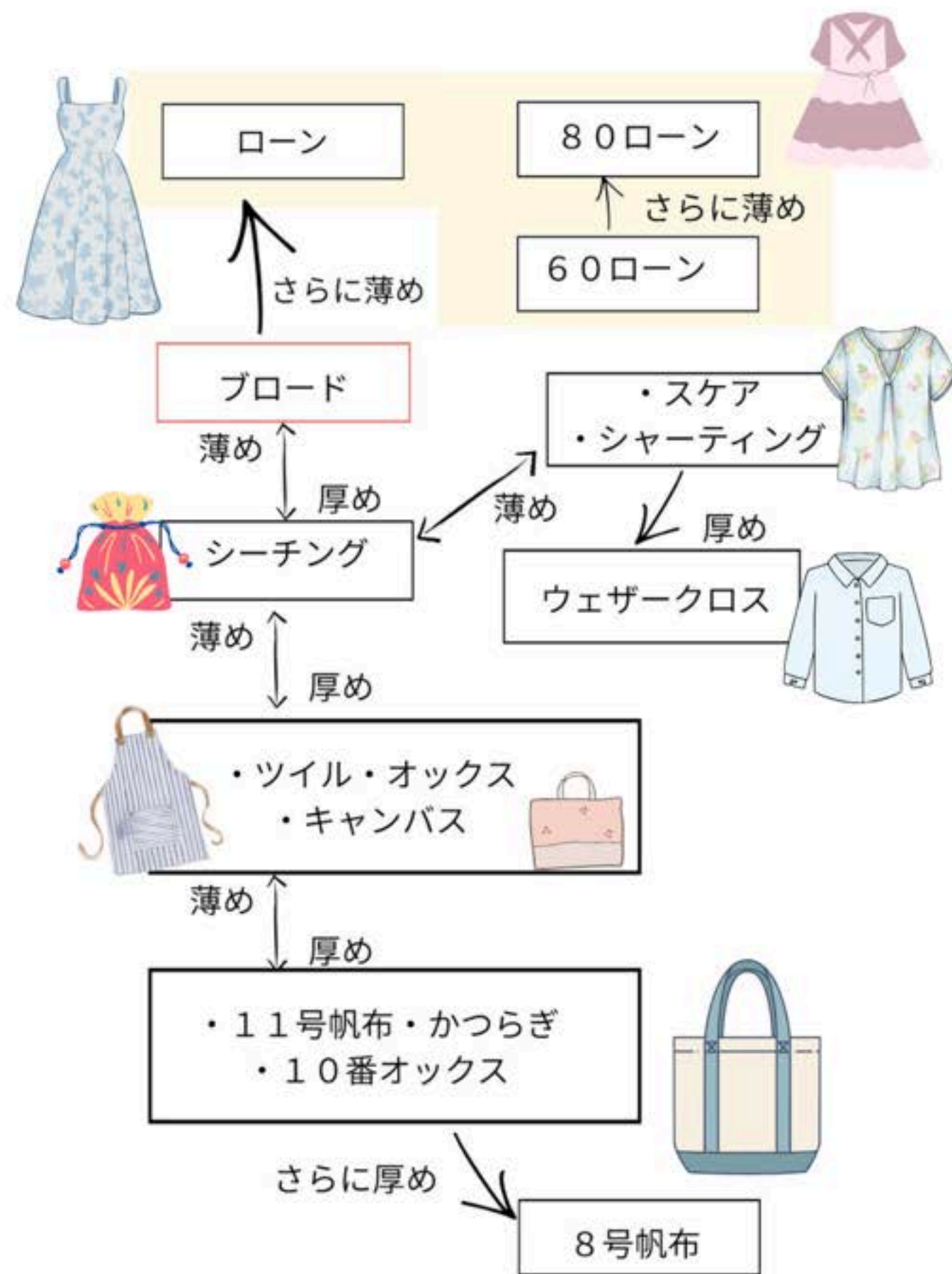
スケア・シャーティング

▶ 薄手で軽く、カジュアルな生地
向いているもの

- ・夏用ブラウス
- ・軽めのワンピース
- ・パジャマ

⚠ 注意点

- ・透け感が出やすい
- ・きれいめ仕上げには不向き



ウェザークロス

▶ 薄手～中薄手で、丈夫な生地

細い糸を高密度に織っているため、薄いのにハリと強さがあるのが特徴。
向いているもの

・シャツ ・軽めのアウター ・パンツ ・ワンピース（シンプルデザイン）

⚠ 注意点

- ・ハリがあるため、ふんわりした服には不向き
- ・アイロンで形を整えると仕上がり◎

ツイル・オックス・キャンバス

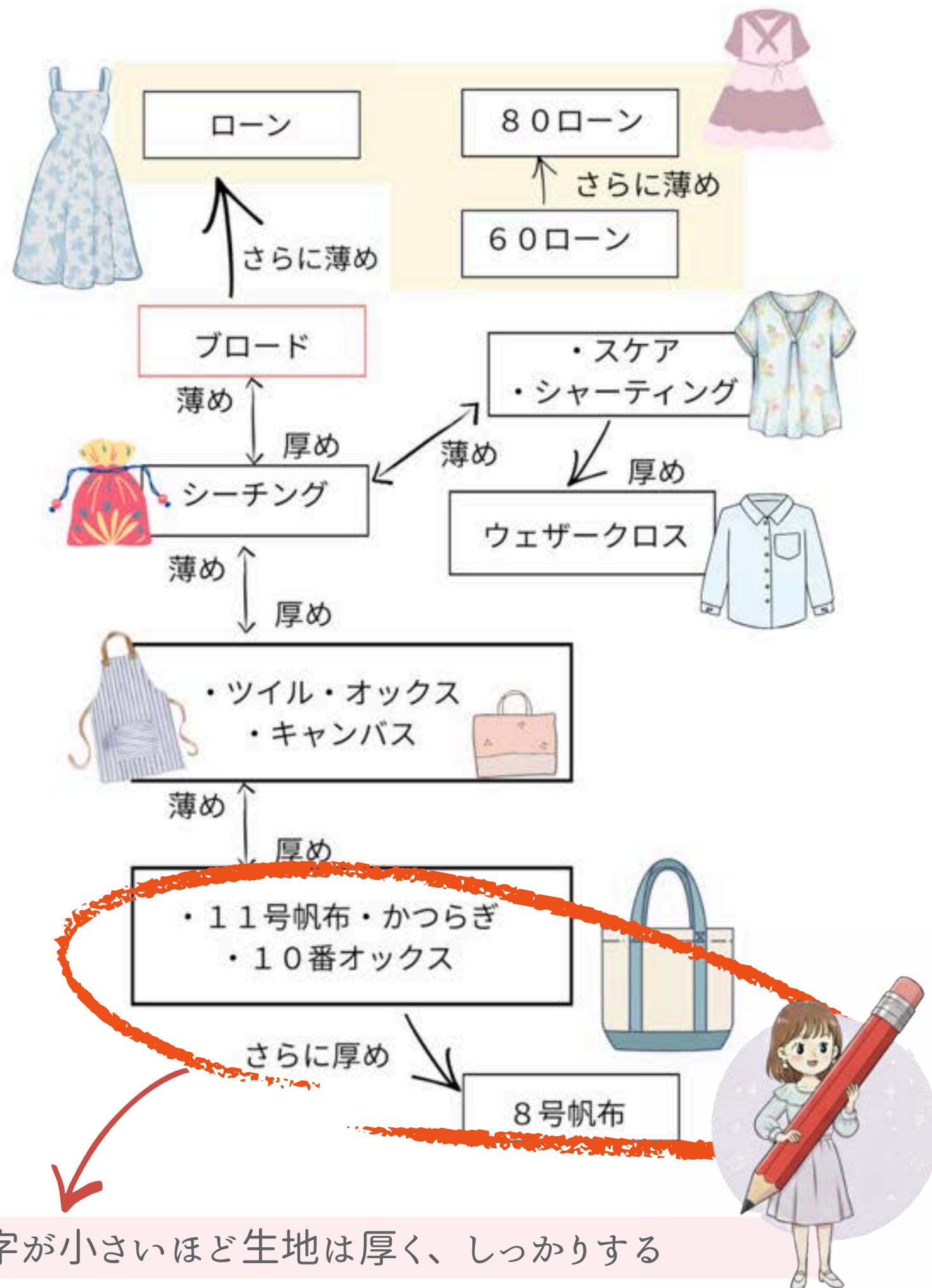
▶ しっかりした中厚手の生地

向いているもの

・トートバッグ ・レッスンバッグ ・エプロン ・ツイルはパンツもOK

⚠ 注意点

- ・厚みがあり服には重たくなりがちなので子ども服には不向き



11 帆布（はんぷ）・かつらぎ・10 番オックス

▶ 中厚手で、ほどよくしっかりした生地

11 帆布は帆布の中では比較的薄手で家庭用ミシンでも縫いやすい。

かつらぎは厚手で丈夫な綾織生地でデニムに近いしっかり感。耐久性◎

10 番オックスは特に厚手でハリとコシがあり型崩れしにくい。

向いているもの

・パンツ ・しっかりめのバッグ ・クッションカバーなど

⚠ 注意点

・重なる部分は厚くなるので、ミシン針は14番以上がおすすめ

8 号帆布

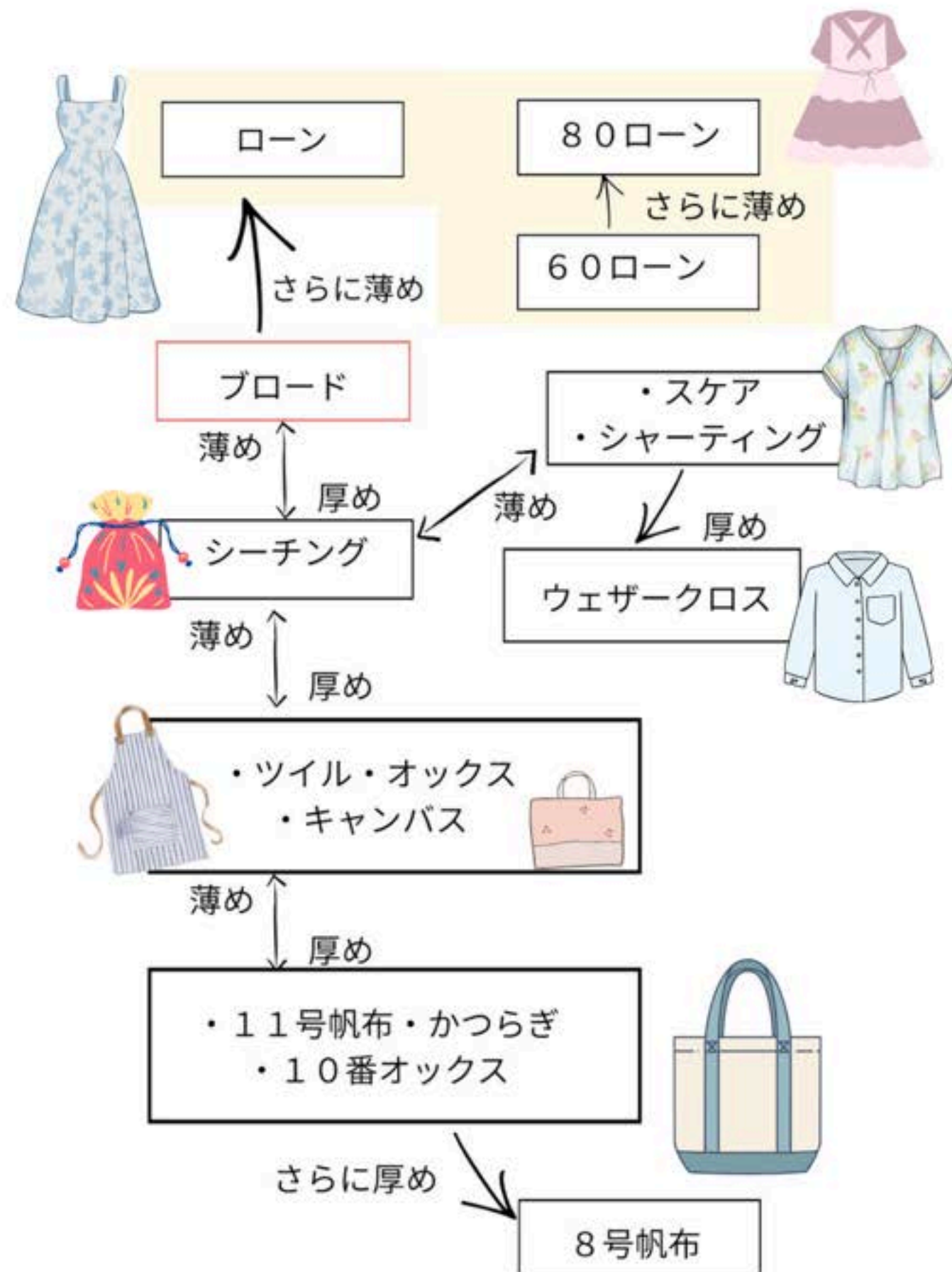
▶ かなり厚手のとても丈夫な生地で、本格的なバッグに使われることが多い

向いているもの

・大型トート ・リュック ・収納ボックスなど

⚠ 注意点

・家庭用ミシンでは難易度高め



【番外編：コーデュロイ生地】

表面に畝（うね）がある起毛素材の生地です。
見た目にあたたかみがあり、秋冬向けの服や小物によく使われます。
生地の畝の太さによって印象や厚みが変わります。

向いているもの

- ・パンツ
- ・ジャンパースカート
- ・冬用ワンピース
- ・トートバッグ
- ・布小物

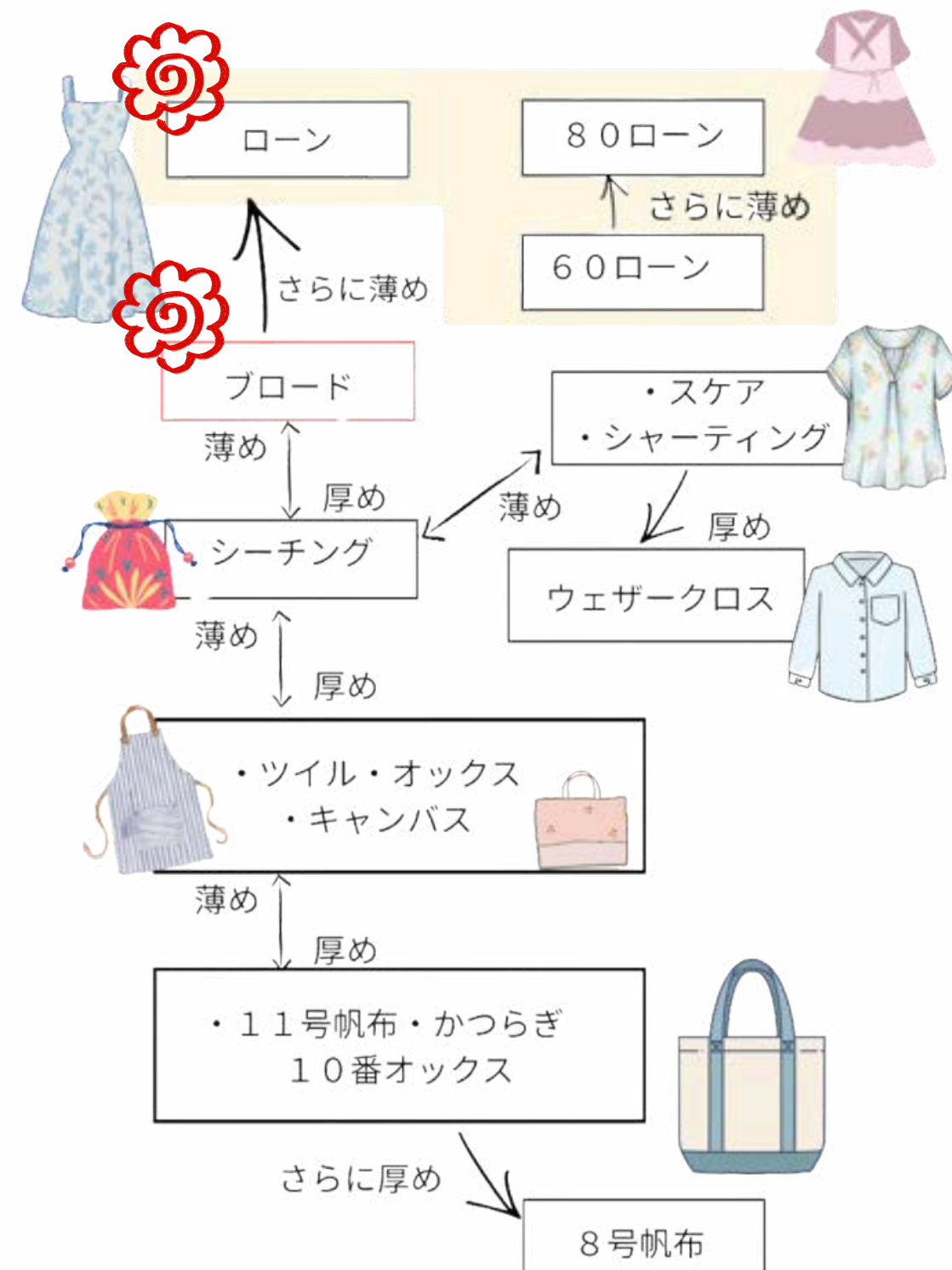
⚠️注意点

コーデュロイには毛の流れがあります。
パーツごとに流れの向きが違うと
色の濃さが違って見えるので注意。

同じ生地なのにここまで色の違いがある→



リバティタナローンで 身頃を作ったときの「襟」選び



「ローン」か「ブロード」がおすすめ



- ✓ 柔らかさを保ちたい場合はローン
リバティと同じく薄手で、質感の相性がとても良い生地です。
【向いている襟】
 - ・丸襟
 - ・フラットカラー
 - ・フリル襟→ 身頃とのなじみが良く
やさしく上品な印象に仕上がります。



- ✓ 襟の形をはっきり出したい場合はブロード
ローンより少しハリがあり、襟のラインが崩れにくい生地です。
【向いている襟】
 - ・シャツカラー
 - ・角襟
 - ・立ち襟→ 甘くなりすぎず
きちんと感のあるデザインに◎

ポリエステル生地ってどうなの？

ポリエステルは「化学繊維（合成繊維）」のひとつでお洋服から布小物まで幅広く使われている素材です。

ポリエステルのいいところ

① シワになりにくい

アイロンいらずで使えるものが多く、お手入れがとてもラク。

② 型崩れしにくい

何度洗っても形が崩れにくく、長く使えるのが特徴。

③ 色落ちしにくい

発色がよく、きれいな色を保ちやすい生地です。

⚠️ 注意点

① 吸水性が低い

汗を吸いにくいいため、暑い季節や汗をかきやすい子どもにはムレやすさを感じることがあります。

② アイロンの温度に注意

高温だとテカリや溶けの原因になるため必ず低温～中温で。

子ども服に使う場合の考え方

子ども服では

✓ 肌に直接当たる部分 → 綿素材

✓ 外側・装飾・アウター → ポリエステル

のように、使い分けるのがおすすめです。



綿×ポリエステル（混紡生地）ってどう？

綿とポリエステルの混ざった生地は

それぞれの素材のいいところを組み合わせた便利な生地です。

しかし注意点もあります。

・肌に直接当たる部分は、やや化学繊維感を感じることがあります。

・熱に弱い場合があるのでアイロンは低温～中温で。

・厚みや光沢は混紡比率によって変わるので、裁断前に確認すると安心です。

子ども服での使い方

✓ 肌に触れる部分 → 綿多めの混紡

✓ 洗濯しやすさ重視 → ポリエステル多めの混紡

→ バランスを見ながら使い分けるのがおすすめです。

※肌の弱いお子さんは綿100%を推奨します。

この図鑑は
生地の名前を覚えるためのものではありません。

たくさん並んだ生地を前にして
「どれを選べばいいんだろう」
「これで合ってるのかな？」
と迷ったときに、そっと開いてもらう 図鑑 です。

でもこの図鑑を見ても洋裁の全てがわかるわけではないので
悩むことがきっとどこかで発生します。
迷ったら、立ち止まったら
誰かと一緒に確認しながら進む、という選択もあります。

あなたの「作ってみたい」を形にする
お手伝いができたら嬉しいです。
詳しいレッスンのご案内は
公式LINEからご覧いただけます。



私は今でさえ講師をしています、もともとミシンは苦手
「私って不器用だからミシンが使いこなせない」と
勝手に先入観をもって、もやもやしていました。

そんな私が、今では家族の特別な日には
いつでも手作り服を仕立てられるようになったのは
ミシンのことや洋裁の技術を学んだからなんです。

お洋服はいずれサイズアウトしてしまいますし
既製品が安く手にとりやすい時代です。

でも「ママが作ってくれたお洋服をきて旅行に出かけたね」
「この時、こんなことが楽しかったよね」
という思い出はずっと残ると子育てしていて実感しています♡

生地選びや洋裁は
本やネットだけでは分かりにくい部分がたくさんあります。
私のミシン教室では
✓ 作りたいものに合う生地選び
✓ 初心者さんでも失敗しにくい進め方
✓ 分からないところをその場で聞ける環境
を大切にしながら

「ちゃんと作れる」「ちゃんと完成する」体験をお届けしています。

